

なごみの里 山都

自然に恵まれ、歴史・文化を育んだ大和地域は、長く赤穂藩の領地の1つでした。なごみの里山都は、豊かな自然や文化を活用して、大和地域全体の活性化を図るための体験交流活性化施設です。のどかな山間の景色や暮らしに触れながら、草木染め・木工・そば打ち体験（要予約）が出来ます。レストランでは、スローフードの伝統メニューやそば、こんにゃく、高野豆腐、しいたけ、地元農家が丹精を込めて作った野菜などの農産物、特産を生かした料理が味わえます。お風呂、お土産、コテージでの宿泊により、山里で過す快さ、ゆっくりとした、なごみの時間を過ごせます。

さいだにこうえん 西谷公園

『なごみの里山都』より、田園の道を800mほど進んでゆくと、木立ち越しの岩の上に「高見やぐら」が迎えてくれます。春には桜が美しく咲き、初夏には新緑が萌え、秋には紅葉が美しい四季折々の自然の景観が美しい公園です。園内にはビオトープとしての池があり、傍らの「あずま屋」が自然に溶け込んでいます。

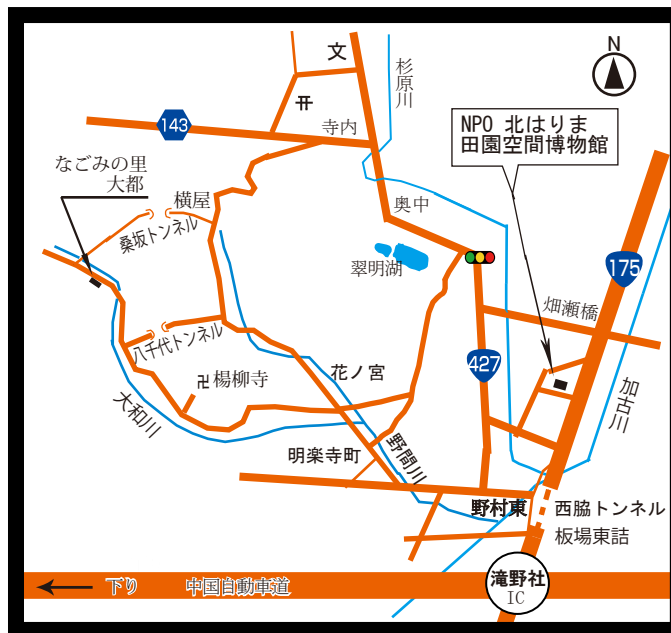
しかし、西の山際には見上げるばかりの石垣が見事に築かれており、自然との対比の妙を見せています。地元では「大石の石垣」と呼ばれ、浅野氏赤穂藩が行った築堤の一部であり、東の山際にも堤の一部が残されています。

何故この様な物が作られ、残されたのでしょうか？疑問を感じられることですが、是非、一見してみてください。公園の素晴らしさを感じて頂けます。

びしゃもんこうえん 毘沙門公園

整備をされて公園化されました。柳山法持院飛地境内毘沙門堂と呼び境内の鐘楼堂にかかる梵鐘は、初代の銘は延慶三庚戌(1310)と記されており、県重要文化財の般若十六善神画像は、鎌倉末期から南北朝時代の間に作成された宋風の特徴を持つ仏画です。創建は鎌倉時代初期(1100年代)か中期と推測されます。

アクセス



- 北はりま田園空間博物館 総合案内所へは
 - ・中国自動車道滝野・社インターからR175を北へ車で約20分
 - ・JR加古川線「日本へそ公園駅」から徒歩約20分
- なごみの里 山都(多可町八千代区大和 1520-1)へは
 - 電話 0795-38-0753
 - ・R175、野村東信号より西へ明楽寺町・北進23.5Km車で約40分
 - ・田園空間博物館より畑瀬橋信号西へR427を経て22Km車で約35分

くわしくお知りになりたい方は

北はりま田園空間博物館発行「まるごとガイド」「北はりま魅力探訪紀行第1集第3集第5集」「でんくうガイドマップ」、または、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ

NPO法人 北はりま田園空間博物館※

北はりま
田園空間
博物館

〒677-0022 兵庫県西脇市寺内 517-1
TEL: 0795-25-2370 FAX: 0795-22-2123
URL: <http://www.k-denku.com>
E-mail: jk@k-denku.com

- ・営業時間: 9時～19時(11月～2月は9時～18時)
- ・年末年始以外無休

ぶらぶら探検マップ

気軽に楽しめる半日コース No.5

大和の里 周辺



西谷公園望楼

NPO法人

北はりま田園空間博物館※



毘沙門堂鐘楼



毘沙門公園



景観保全樹木（楠）
樹齢 150 年（推定）



なごみの里山都～西谷公園 約 1Km
なごみの里山都～毘沙門公園 約 2.7Km



なごみの里 山都



阿弥陀堂地堂さん

阿弥陀堂



西谷公園底樋管



大石内蔵助が造らせた
ため池の越水跡



なごみの里山都望楼

西谷公園